

捜査官に対する**反対尋問**

「不自然な証言をする捜査官を尋問で弾劾したい！」

「警察官の尋問は未経験なので不安がある…」

「違法収集証拠事案ではどんな準備をすれば良い？」

反対尋問は、最も重要な法廷弁護活動のひとつです。しかし、特に若手弁護士の中には、反対尋問について「苦手である」或いは「うまくできた経験がない」という印象を持つ方も少なくないのではないのでしょうか。

今回の研修は、菅野亮弁護士、坂根真也弁護士を講師として招き、違法収集証拠排除が争点となるケースを題材に、反対尋問について学びます。いわゆる「敵性証人」の中でも特に難易度が高いイメージのある捜査官に対する尋問を通して、刑事弁護のスペシャリストが、反対尋問をもう1歩進化させる秘訣を皆さんに伝授します。

日時

平成30年**7月24日** (火)

17時～20時

場所

弁護士会館10階1002号室 (東京霞が関)

講師

菅野 亮 (千葉県弁護士会)

坂根真也 (東京弁護士会)

定員：実演参加 若干名 傍聴参加 20名程度 (※いずれも定員に達し次第締め切ります)

参加費：実演参加 3,000円 傍聴参加 5,000円 (※当日会場でお支払いいただきます)

★実演参加者には事前に課題を提出していただきます

★法廷技術研修を受講していることを前提とした研修です。

参加を希望される方は下記事項を記入のうえメールまたはFAXでお申し込みください！

刑事弁護リーダーズネットワーク事務局 宛

FAX 03-5614-7691 メール info@keijibengoleaders.net

刑事弁護リーダーズネットワーク研修に参加します【**実演参加希望** / **傍聴参加希望** (いずれかに○)】

お名前 _____ 修習期 期 メール _____ @ _____

